

牧本正雄

まきもと・まさお

福山市会議員、牧本楽器(株)社長

経歴

生:明治28年(1895年)8月25日、福山生まれ

没:昭和41年(1966年)、享年72歳

大正2年(1913年)	17歳	広島県立福山中学校(誠之館)卒業
大正4年(1915年)	19歳	牧本楽器店を継承
昭和7年(1932年)～ 昭和18年(1943年)	36～ 48歳	福山市会議員(4期)
昭和15年(1940年)ごろ	45歳ごろ	広島県三絃組合長
昭和15年(1940年)ごろ	45歳ごろ	全国楽器組合長
昭和15年(1940年)ごろ	45歳ごろ	福山商業組合長
昭和22年(1947年)	51歳	福山市監査委員(1期)
昭和24年(1949年)	53歳	牧本楽器(株)を設立、社長に就任
昭和27年(1952年)	56歳	福山市固定資産評価審査委員
昭和35年(1960年)	64歳	大阪市和楽器(株)を設立、社長に就任
昭和35年(1960年)	64歳	千代田貿易(株)取締役
昭和37年(1962年)	66歳	広島テレビ放送(株)専務取締役
昭和39年(1964年)	68歳	紺綬褒章
昭和40年(1965年)	70歳	牧本楽器(株)会長
昭和41年(1966年)	71歳	正六位勲五等瑞宝章
—	—	福山商工会議所副会頭
—	—	福山ロータリークラブ会長
—	—	福山簡易裁判所調停委員
—	—	広島県保護観察協会支部長
—	—	広島県教育会福山支部長
—	—	全国邦楽器商業組合連合会会長

生い立ちと学業、業績

明治28年(1895年)8月25日、福山において生れた。
父の牧本信次郎は明治37年(1904年)に琴三絃の製造販売を始めた。
正雄氏はその家業を継承し、発展させた。

福山の琴はその品質、生産量において全国一の名があるが、牧本楽器(株)はその中心に位置していた。

これは正雄氏の優れた企業性と実業家的良心によるものである。

伝統的な琴生産が家内工業的工業の域を出なかったものから、近代的工場生産による量産化による生産に発展させた。

その会社は、次男の牧本典雄氏が継いだ。

昭和7年(1932年)には、市会議員に当選し、16年の長きにわたってその職務を全うされた。

また福山財界においては、久しく福山商工会議所副会頭の要職にあった。

出典1:『備後工業特別地域産業人名鑑』、25頁、式見静夫編刊、昭和42年12月

出典2:『皇国二千六百年記念誌 興亜日本建国史』、496頁、(株)日本同盟通信社編刊、昭和15年11月20日

出典3:『自治制八十年記念 自治団体沿革 郷土を造る人々』、595頁、(株)人事調査所地方自治調査会編刊、昭和45年9月16日

出典4:『新日本人文録 自治行政大観(広島県人国記)』、595頁、「牧本正雄」、地方自治調査会編刊、昭和41年11月30日

2008年9月17日追加●2008年12月9日更新:写真・経歴・出典●2012年2月27日更新:経歴・出典●